

第96号

令和5年12月
発行

まなぼら



▲『万灯の夕べ』ボランティア活動の様子

Contents

特集

ボランティア活動からつながる未来

元気人

佐波の里山サポートネット 岡田 照美さん

防府市生涯学習課のイチオシ

- 令和5年度生涯学習ボランティア養成講座
- 報告♪ほうふ幸せます人材バンク

防府市社会福祉協議会のイチオシ

- みかん狩りに行ってきました！
- 防府市社会福祉協議会から推薦！
市内の企業が『企業ボランティア活動促進モデル事業所』
に指定されました！

防府市市民活動支援センターのイチオシ

- 防府市市民活動支援センターから推薦！
市内の企業2社が『企業ボランティア活動促進モデル事業所』
に指定されました！

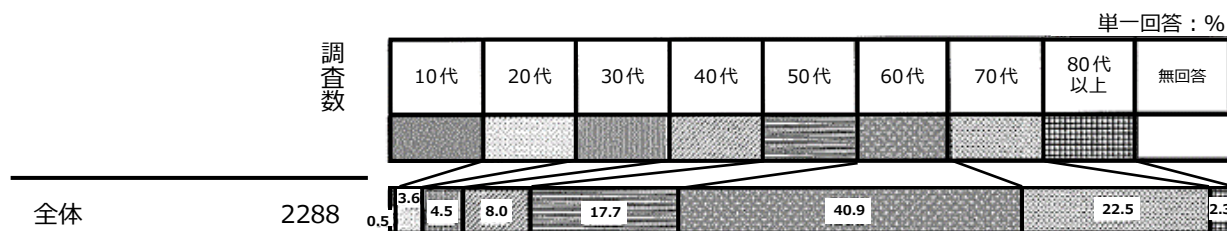
ボランティア活動からつながる未来

皆さんは“ボランティア活動”と聞いてどんなイメージを持ちますか？



全国ボランティア活動実態調査報告書（調査：2010年、調査実施団体：社会福祉法人全国社会福祉協議会）を見てみると、個人のボランティアを対象とした調査において活動参加者の年齢は60代がもっとも多く、全体の40.9%という結果が出ています。2番目に多いのが70代、その次に多いのが50代となっており、若い世代のボランティア活動はあまり活発ではないことが分かります。

全国ボランティア活動実態調査報告書（2010年）



10代は0.5%、20代は3.6%、30代は4.5%（全体の約9%）

調査実施団体：社会福祉法人 全国社会福祉協議会

こちらのデータを見ると、30代以下の割合がとても少ないですが、これからは特に若い方のボランティア活動への参加が人生のプラスになるのではないかとまなぼら編集部では考えています。

ボランティア活動を始めることで、これまでとは違った視点や出会ったことのない仲間と出会うチャンスが増えます。「ボランティア活動に関わるのは、まだもう少し先…」「ボランティア活動って清掃活動とか募金活動でしょ」等、アンコンシャス・バイアス（※）を一度捨てて、一歩踏み出してみたいかがでしょうか。たくさんのお会いの中で得られるものには、人生を豊かにするヒントが隠れているはずです。

今号では、実際にボランティア活動を行っている若い世代に、ボランティア活動をすることになった経緯や活動をして感じてしたことなどをお聞きしました。“ボランティア活動”のイメージが変わるかもしれませんよ。

（※）アンコンシャス・バイアスとは

『無意識の思い込み、偏見』と訳される。これまで自分が経験したことから、気づかないうちに『決めつけ』をしたり、『思い込み』をしたりして、あらゆるものを『自分なりに解釈する』脳の機能のこと。

30代、10代の個人ボランティアの方に
ボランティア活動についてお話を聞いてみました



少し空いた時間に、できる範囲で…

30代女性のMさん。今年4月にお子様が幼稚園に入園され、平日の日中の時間が空いたことからボランティアを始められました。Mさんは、「子どもを産んで育てる中で、自分の子どもはもちろん、どの子どもも本当に尊くて愛おしくて大切な存在だと感じるようになりました。その子どもたちのためにできることがしたいと思ったのがきっかけです。毎日が一瞬で過ぎ去って、気づいたら1年、また1年と月日が経っています。このままだと行動を起こさず毎日が過ぎ去ってしまうなと思い、一步を踏み出しました」と話されていました。

市社協ではまず、月に1度午前中にママと赤ちゃん、幼児さんが交流する場を紹介しました。8月の交流当日は夏祭りで、Mさんは楽しそうにフライドポテトを作ってくれました。

次に、月1回お弁当を作って配布される『こども食堂』を紹介しました。この食堂では、地域の料理上手の女性が中心となり、たくさんのボランティアが協力してお弁当を作っています。Mさんは、多くのボランティアさんと交流されていました。



ボランティア活動に参加して感じたこと

「ありがとうございます魔法の言葉だと思っていて、その“ありがとう”をたくさん言うだけで心が幸せになります。人のためにやっているようで、実は自分に返ってきているんだなと感じています」

将来を見据えて、今から人とのつながりを持ちたい

Yさんは、通っている学校が紹介しているボランティア活動以外のボランティアをしてみたい！もっと他の人と関わりたい！と思っていた時、市市民活動支援センターのスタッフから声をかけられ、イベントの運営などのボランティア活動があることを知って『万灯の夕べ』や『ハモフェス』のボランティアとして参加されました。

Yさんは、「ボランティア活動に参加することで、普段話す機会のない大人の方と関わるようになるので、年上の方との接し方など勉強する機会にもなります。また、イベントを主催する団体の方々と一緒に活動していると、率先して動き、個人事業主としてご自身で事業をされている方との出会いもあり、自分の将来を考える良い機会となっています」と話されていました。

今までは遊びに行ったことしかなかった地元のお祭りにボランティアとして関わることで、運営に興味を持つこともでき、参加するだけでは味わえない達成感がある、とまっすぐ前を見据えて話す姿が印象的でした。

ボランティア活動にチャレンジしたい方へ

「ボランティアは簡単で誰でもできることなので、参加しやすいです。興味を持ったらずは行動することが一番だと思います。やってみるとみんな『やって良かった』と思えると思いますよ！」



ボランティア活動を実際にされている若い世代の話を知ると、自分の生活の中の気づきから身近な活動に参加してみることから始めてみたり、これからの自分の人生を考えて興味のある活動に参加してみたりと、まずは一步を踏み出している様子が分かります。ボランティア活動に求めていることは人それぞれです。思いきって踏み出してみると、これまでとは違った視点や出会いが得られるかもしれません。

「何か始めてみたい！」という方は、ボランティア活動の紹介をしていますので、ぜひ、市生涯学習課・市社会福祉協議会・市市民活動支援センターへご相談ください。お待ちしております♪



岡田

Okada Terumi

照美

さん



佐波の里山サポートネット

『佐波の里山サポートネット』はこの度、国土緑化推進機構の『ふれあいの森林づくり表彰』で会長賞を受賞されました。この賞は、全国で4点しか受賞することのできない賞です。11月12日に茨城県水戸市で行われた『全国育樹祭』で表彰されました。詳しくは右記から、佐波の里山サポートネット WEB ページをご覧ください。



Q 岡田さんが代表を務める『佐波の里山サポートネット』の活動について教えてください。

月水金の週3日の“守人（3～4人グループ）”活動と毎月第3日曜日の“定例作業日（全員参加）”に、上右田地区にある『きずなの森』（約2ヘクタールの森林公園）で環境整備を行っています。また、防府市の呼びかけで、他の市民団体と一緒に佐波川サービスエリアの近くの“旧山陽道の整備”や“佐波川流域大平山ふれあいの森づくり”（市民農園横の公園）に参加しています。

Q 岡田さんが代表になられた経緯は

サポートネットは15年前に創設された団体です。当時の代表は私の仕事上の先輩で、他にも知人が多く、「自然の中で体を動かさないか？」と誘いを受けました。“自然の中での活動”に魅力を感じたので活動へ参加するようになり、3年目には副会長。そして気が付いたら3代目の代表を引き受けていました。

Q 代表として心がけていることは

会のメンバーは22人ですが、全員が“自分が

楽しむ+少しの奉仕”をモットーにして欲しいと思っています。6人兄弟の末っ子で兄たちの調整役として育ったことと、仕事でもバランスをとる立場が多かったため、そういった役回りが向いているのかもしれませんが。もちろん、メンバーの意見を取り入れながら、時代にあった新しい活動にも取り組みたいと思います。

Q 『佐波の里山サポートネット』の活動に参加したいときはどうしたらいいですか？

いつでもボランティアを受け入れているので興味を持たれた方は、まずは防府市市民活動支援センターへご一報ください。

Q 岡田さんからまなぼらの読者の方へ

“日本全国の森林を守る”といったような大きなことをするのは難しいけれど、それぞれの地域でできることを楽しくやれたらと思っています。森の中は森林浴にもなるので体も元気になりますよ。気軽に参加してみませんか？

防府市生涯学習課



令和5年度生涯学習ボランティア養成講座 参加者募集

バルーンアート・紙飛行機

この講座は、ボランティアの養成とスキルアップのための講座で、放課後子ども教室・留守家庭児童学級・児童館など、子どもに関わるさまざまな活動をされている方々にとって有意義な学習内容です。子どもと関わるボランティアに興味がある方も参加してみませんか。楽しく学びながら、子どもたちを笑顔にするための新たなアイデアが得られるかもしれません。

- 内 容** バルーンアートや紙飛行機など、ボランティア活動の現場で活用できる内容
- 対 象** 放課後子ども教室や留守家庭児童学級（クラブ）に関わっている方、子どもを対象としたボランティア活動に関心のある方
- 日 時** 令和5年12月21日（木） 9:30～11:30
- 会 場** 市文化福祉会館 3階 4号大会議室
- 講 師** 小川 博敏さん（ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」登録講師）
- 定 員** 30名程度（先着順）
- 服 装** 動きやすい服装
- 参加費** 100円（材料費）
- 申込期日** 令和5年12月19日（火）
- 申 込 み** 市生涯学習課 TEL (0835) 23-3015

ご参加をお待ちしています♪



報告♪ ほうふ幸せます人材バンク

指導者バンク登録講師 周防ちはや神楽保存会 『石見神楽』

11月15日（水）、『指導者バンク』に団体登録されている『周防ちはや神楽保存会』のメンバー8人のみなさんが、華浦放課後子ども教室に招かれ、華浦小学校の体育館で『石見神楽』の上演をされました。当日は、留守家庭児童学級の子どもたちや英語指導助手の先生も参加され約80人が鑑賞しました。この日の演目は『恵比須』と『大蛇』で、笛や太鼓などのお囃子も生で演奏され雰囲気盛り上げていました。

はじめの『恵比須』は、にこやかに鯛を釣る恵比須様の様子が面白い演目で、子どもたちは、撒き餌の代わりに撒かれた小さなボールを大喜びで拾い、無事に鯛を釣り上げた恵比須様に拍手をしていました。

後半は、いよいよ『大蛇』です。次々と姫をさらっていく恐ろしい大蛇が、子どもたちの近くまでやって来て大暴れします。初めてみる大蛇に、子どもたちは大興奮でした。そこへ現れた須佐之男命が、毒酒を飲ませ、酔っぱらったところを見事退治し、唯一残っていた稲田姫を無事助けました。思わず立ち上がり、大声で応援する子どもたちもいました。

終了後、「恵比須様の顔や動き方が面白かった」「大蛇が大きな口を開けて近づいて来て、めっちゃ迫力があった」と、子どもたちは、うれしそうに話してくれました。





旬の味覚で笑顔がいっぱい

みかん狩りに行ってきました！



コロナ禍のため、令和元年に実施して以来中止されていた『障害者レクリエーション推進事業』及び『視覚障害者地域参加促進支援事業』が、10月22日（日）に開催されました。今年度は、市内西浦の松田農園さんにおいて『みかん狩り』を行いました。参加者は、ボランティアさんを含め、大型バス4台で140名ほどとなりました。まずは、JR防府駅みなとぐちに集合し、大型バスに乗り込んで、みかん園に向かいました。みかん園に到着した後は、バスごとに集合写真を撮ってから、みかん狩りがスタート。みかんは、食べ放題でした。お昼前にはお弁当が到着し、みなさん、思い思いの場所で、美味しいお弁当を食べました。すばらしいお天気に恵まれ、みんな笑顔でとても楽しい時間を過ごしました。



防府市社会福祉協議会から推薦！

市内の企業が『企業ボランティア活動促進モデル事業所』に指定されました！

『企業ボランティア活動促進モデル事業所』とは

県内の民間事業所等の中で、社会貢献活動や従業員の行うボランティア活動への支援などを積極的に行い、特に、他の模範となるものを『企業ボランティア活動促進モデル事業所』としています。この事業所は、山口県・社会福祉法人山口県社会福祉協議会・公益財団法人山口きらめき財団が指定し、これを周知することにより、県内における企業の社会貢献活動をさらに促進することを目的として行われています。

ブリヂストン BRM 株式会社 防府事業所

～実施している社会貢献活動～

●不活動タイヤの寄贈

徳山動物園へ、ゾウの遊具としてタイヤを寄贈、動物が怪我をしないように丁寧にタイヤを選別している。

●エコ絵画コンクールの実施

グループ会社で行われているエコ絵画コンクールを近隣の小学校に呼びかけ、小学生が絵画に触れる機会を提供。また、表彰式を実施し、地域に根付いた活動を実施している。

●おにぎりアクション活動の実施

世界食料デーにおにぎりの写真を撮り、おにぎりアクションサイトに1回投稿すると、アジア・アフリカの子どもたちに5食分の給食が届く活動に参加している。

ブリヂストン BRM 株式会社 防府事業所
みんなが主役！変えていこう未来のために！

所在地 防府市台東200番地
創業時期 1962年
事業内容 ショッピングタイヤ製造 販売
従業員数 97名

目的 私たちは「最高の品質で社会に貢献」というブリヂストン創業家の思いをDNAとして継ぎ、日本中の様々なコミュニティ、その地域の安全・安心を暮らし、次世代の学び・働きがいを暮らしを支えるため、社員一丸となり、社会貢献活動を行っています。

目標 私たちはSDGsの活動に積極的に取り組むとともに、未来の子どもの笑顔に向けて暮らしていける持続可能な社会を築いていきます。

『企業ボランティア活動促進モデル事業所』に指定された企業は次のページでもご紹介しています

防府市市民活動支援センター



防府市市民活動支援センターから推薦！

市内の企業2社が『企業ボランティア活動促進モデル事業所』に指定されました！



『企業ボランティア活動促進モデル事業所』に指定される要件とは？

“地域に密着した社会貢献活動を実施し、今後も継続的に行う予定であること”と“従業員のボランティア活動に対して理解を示していること”が要件になるにや！



株式会社羽嶋松翠園

～実施している社会貢献活動～

●人材による支援として

会社営業日は社員有志が毎朝会社周辺のゴミ拾い、月に2度社員全員で会社周辺の草取り、佐波川こいわたし等を実施している。

●スペースの提供として

移動図書館の駐車スペース確保、店舗内会議室を地区の自治会の会合の場として提供、店舗2階を災害発生時の一時的な避難場所として提供等をしている。

●物品の提供として

年間植木購入額の3%を緑の基金として市内幼稚園と小学校に募り希望団体から抽選で樹木の植栽を実施している。

株式会社 羽嶋松翠園
羽嶋松翠園から地域が明るくきれいになあれ！

- 所在地: 防府市大字下田647
- 創業時期: 1918年
- 事業内容: 造園・土木・エクステリア
- 従業員数: 30名

目的
創業より長く造園業を生業としており、地域が緑で美しく、住む人に安心感を与えられるような街であるために、会社として社員一丸の心を一つに地域美化に努めることとしています。人口減少の速が押し寄せてくる前に、この活動が地域の人々の夢を築き、若者が育つ新しい魅力ある街づくりの一助となることを目指しています。

展望
今までと同様、地域美化活動に積極的に参加し、美しい街づくりに協力します。一方で地域や市が主催するイベントにもできる限り参加して、街の賑わいを盛り上げたい。会社独自でもイベントを主催し、出店者、来店者双方に楽しんでもいただくイベントを開催します。

協同重機有限公司

～実施している社会貢献活動～

●ホタルの夕べの開催

2006年から2015年まで防府市佐波川の河川敷で毎年イベントを開催。行政、民間企業、地域団体や学校など、多くの主体と協力しながら開催していた。

●すごいぞ 防府！すごいぞ 佐波川 こいわたしの開催

ホタルの夕べの経験を活かし、新たなイベントとしてクレーンを使って大空に鯉のぼりを泳がすことを考案。地元企業と協力しながら5月のゴールデンウィークにイベントを実施している。佐波川上流で行われている『こいながし』のイベントと同時開催にすることで、来場者が防府市や佐波川周辺への滞在時間が長くなり、防府市の観光に寄与している。

協同重機有限公司
私たちが暮らしている「まち」は、私たちが楽しみたい！

- 所在地: 防府市西に井寺一丁目17番21号
- 創業時期: 1972年
- 事業内容: 機械賃貸業(クレーン・リース・レンタル)
- 従業員数: 12名

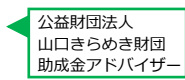
目的
子ども連中は大人気のクレーン車の仕事をしていますが、大人になると大人気とは言い難い状況です。そんなクレーン車がイベントの柱となって地域に貢献することで、当社の魅力を知ってもらいたいと思っています。

展望
自主的に開催する地域のイベントを楽しみながら、私たちが住むまちが活性化になります。地元が盛り上がることで、交流人口が増えて経済的な効果が見え始めます。すると、自然と仕事にも反映してくるものだと感じ、行っています。

information

時 間 場 所 内 容 対 象 人 定 員 ¥ 参加費 持 持 参 物 申 申 込 込 目 問 問 合 せ

1/20 (土) 団体運営お悩み座談会 助成金の申請

- 内** 助成金とは、申請のポイント、申請書の書き方、助成金プログラムの紹介、質疑応答、個別相談を行います。
講師 森永 小波さん  公益財団法人
山口きらめき財団
助成金アドバイザー
- 時** 10:00~12:00
- 場** 市市民活動支援センター会議室
- 人** 10人 **¥** 無料
- 申** 氏名・所属・電話番号を直接、TEL、
電子メールにて
- 問** 市市民活動支援センター (0835) 38-4422

R6 募集締切
1/15 (月)

【公益財団法人マツダ財団】2024年度助成

支援期間 令和6年4月1日から1年間

青少年を育む市民活動

青少年健全育成のための民間の非営利活動（ボランティア育成、若者の居場所づくり、自然とのふれあい、科学体験・ものづくり、地域連帯・コミュニティづくり、国際交流・協力）を支援します。
★総額 800 万円（1 件あたり 10~50 万円）

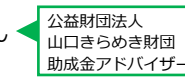
若者×ツナグバ

若者自身が企画し実施する地域貢献活動が対象です。若者の定義は、満 18 歳以上 30 歳未満の方。若者が 5 名以上の団体で、代表・副代表も若者であること。
★総額 150 万円（1 団体上限 30 万円）

- 申** HP から申請書をダウンロードし、必要事項を入力して電子メールで申請
E-mail mzaidan.sj@mazda.co.jp



2/10 (土) 助成金申請書 書き方レクチャー

- 内** 1 つの団体をモデルにして申請書を作成していきます。
講師 森永 小波さん  公益財団法人
山口きらめき財団
助成金アドバイザー
- 時** 10:00~12:00
- 場** 市市民活動支援センター会議室
- 人** 10人 **¥** 無料
- 申** 氏名・所属・電話番号を直接、TEL、
電子メールにて
- 問** 市市民活動支援センター (0835) 38-4422

1/31(水)~3/6(水) 第45回市民手話講習会

- 時** 【昼の部】10:00~11:30 【夜の部】19:00~20:30
毎週水曜日全6回（昼、夜それぞれ6回）
- 場** 市文化福祉会館3階9号
- 対** 市内在住・在勤・在学かつ手話に関心がある方や基本を学びたい方（高校生以上）
- 人** 各日程15名程度
- ¥** 無料
- 申** 12月15日（金）より受付
住所、氏名、年齢、昼または夜の部を明記の上 TEL、FAX、電子メールにて（先着順）
- 問** 市社会福祉協議会 (0835) 22-3907


編 集 後 記

先月 35 歳になりました。年々、失敗を恐れるようになっていく感じがします。ノーミスのままじゃノーポイント。いつまでも、スケール大きく（※重要）チャレンジし続けたいものです。（T）

友だちの結婚式で約 20 年ぶりに友だちに再会しました。結婚式でしたが同窓会でもありました。多くの友が体型の変化。若々しいノビでいられるように適度な運動を継続するぞと決意しました。（M）


まなぼらを通してさまざまな方へインタビューをする機会がありますが、その度にその方の考えに触れ、思いを聞いていると心が動かされます。話を聞くことは楽しいなと思います。（F）

防府市教育委員会教育部生涯学習課 生涯学習相談コーナー

- 〒** 747-0026
防府市緑町 1 丁目 9-2
防府市文化福祉会館内 1 階 10 号
- ☎** (0835)23-3015 
- ☎** (0835)38-8131
- ✉** shougai@city.hofu.yamaguchi.jp




防府市社会福祉協議会 (ボランティアセンター)

- 〒** 747-0026
防府市緑町 1 丁目 9-2
防府市文化福祉会館内 1 階 14 号
- ☎** (0835)22-3907 
- ☎** (0835)25-1388
- ✉** fureai-net@hofushishakyo.jp



防府市市民活動支援センター

- 〒** 747-0035
防府市栄町 1 丁目 5-1
笑顔満開通り ルルサス防府 2 階
- ☎** (0835)38-4422 
- ☎** (0835)24-7733
- ✉** shimin@hofu-saport.org

